

# 青 雲

ひえなえ せいきち  
— 稗苗清吉とともに —

県議会ニュース  
第32号

平成18年4月1日

発行所

ひえなえ清吉事務所

0765-33-9880

予算特別委

## 職業能力開発大学校で 工業高校教員の研修を



具体的な提案で知事に迫る稗苗議員 11月3日



民主党魚津市連  
女性部は3月21日、  
女性部の総会で  
講演する松木部  
長 11月21日

## 労災のPETは 6月から稼働へ

### 松木外科部長が講演

サンルートで総会を開き、松田一枝さんを新部長に選びました。その後、労災病院外科部長松木伸夫先生のご講演をいただきました。

松木部長は「癌治療の最前線PET導入を控えて」を

テーマに、PET（ポジトロン断層撮影法）について、くわしく説明されました。

体全体を対象にすると4時間は必要だが、局部の場合は40分で済むなどと説明され、6月稼働開始に向け準備が進んでいると話されました。

気になる費用は健康人の場合、魚津市と労災の各2万円助成で6万円になる。病人の場合は2万6千円ですむとのこと。

会場内では労災病院への期待が大きく膨らんでいました。

### 実践技術者の育成 さし迫った課題だ

稗苗議員 本県産業の振興には、ものづくり実践技術者の育成が、さし迫った課題だ。富大、県立大や魚津市の北陸職業能力開発大と連携せよ。

石井知事 職業能力開発大はスタッフ、設備とも充実している。地域の工業高校の教員、生徒に対する技術指導や体験学習を進める。

### 「ニート」の原因や 対策・指導を問う

稗苗議員 「ニート」は何が

原因で、どんな対策を講ずるのか。カウンセラーが職業知識や忍耐力の必要性について指導する必要がある。

藤木商工労働部長 雇用環境悪化の中で心身の健康、人間関係の不安が原因。ヤングジョブとやまで就業体験も実施。6名の就職が実現した。（2面に予算特別委続報）

### 民主党魚津市連 定期大会あります

5月27日（土）午後6時  
ホテルサンルート

# 予算特別委・詳報

## 上海便搭乗率が低迷 利用促進策を問う

**穂苗議員** 富山ー上海便は昨年10月末就航から5ヵ月たった。利用率が低迷し、4月には一部運休に追い込まれている。利用促進にどう取り組むのか。

者を支援していく。

## とやまの食ブランド 魚津の食品会社学べ

**萩澤知事対策室長** 2月末まで平均搭乗率44%は、それなりの数字でないか。「上海便を育て発展させる会」などと協力し、PR活動を強める。上海市へ進出する県内企業への支援、芸術・文化面での交流促進など、関係

**穂苗議員** 「食のとやまブランド」は、とくに優れたものに絞って、戦略的に発信すべきだと考える。加積りんごもリストに上がっているが、魚津では宝屋という食品会社が完熟したリングゴ8トン

をチョコレートに包んでお菓子にしている。お題目だけで

## 新議長に 米原蕃氏

副議長は酒井真次氏



米原 蕃 氏

県議会最終日の3月23日に正副議長選挙があり、新議長に米原蕃氏(砺波) 副議長には酒井真次氏(中新川)が選ばれました。

米原議長は観光議連の会長として穂苗事務局長とコンビを組んでおり、酒井副議長とは東部活性化議連として気心が知れており、穂苗さんはこの人事を歓迎しています。

は、いけないと思うが。寺林農水部長 本年中にアキシヨンプランをまとめる。

①「とやま物語」のある商品を選ぶ ②富山の魅力を厳選し共感や信頼、愛着をもつ富山ファンを増やすなどして、全国発信を行いたい。

## 県職員が率先して ボランティア活動を

**穂苗議員** 県職員が率先してボランティア活動や実地体験で、県民活動へのよき理解者になることが必要だ。

植出経営管理部長 県職員

## 山村議員連盟が 知事に予算要望

穂苗さんから山村議員連盟は1月11日、新年度予算に対して、「県単補助が一率カットされると、村落の維持が難しくなる。『費用対効果』だけでなく、行政の光を当てよ」と知事に要請しました。

## 入善にシニアアド バイザーセンター

魚津はサテライト

シニア・アドバイザーセンターが、入善町商工会に設置されます。

ただし、これまでの「うおづ地域中小企業支援センター」の活動を踏まえて新川地区全体のセンターとして機能することになります。

入善がキイで、魚津がサテライト(衛星)の役割を果たします。

## 北アルプス横断道つくろう

## 東部活性化 議員 協 3ルートの本化へ

東部地域産業活性化議員協議会(会長・鹿熊正一、事務局長・穂苗清吉)は朝日・上市・立山の3ルート一本化に向け、北アルプス横断道(仮称)の建設構想推進会議設

立趣意書をまとめています。「北アルプス・立山連峰は世界の宝、県民の誇りですが、首都圏など関東方面との天然の障害となり、人や物の流れを大きく阻んでいます。」

この状況を抜本的に改善するため、新たに富山県と長野県との直結道を整備することで、北陸と関東首都圏を最短距離で結ぶこととなります。首都圏への一極集中の是正と国土の均衡ある発展が計られ、広く北陸地域の産業・経済・観光開発が一層促進されると期待されます。ここに北アルプス横断道建設構想推進会議を設立し、力強く運動を展開します」



**県議会2期生が  
政府要職者訪問**

稗苗清吉・高野行雄両氏ら  
県議会2期生でつくるグルー  
プ新しい波（GNW）は2月  
6日、全員で上京しました。  
本県出身で政府要人の長勢  
官房副長官、宮腰農水副大臣、  
野上財務大臣政務官を表敬訪  
問し、中央政界の雰囲気を感じ  
ることができました。

# 「夕焼けの会」歌声響く

## 県議会議事堂でミニコンサート



小柳さんと打ち合わせる稗苗さん。中央は横田安弘議長

県議会芸術文化クラブは2月27日、議事堂玄関ホールでミニコンサートを開きました。5回目の今年は、稗苗さんの尽力で、小柳和行さん（市内経田）が主宰する「夕焼けの会」をお迎えしました。同会はアカペラで日本の心をうたうグループとして注目されています。「さくら」「月の砂漠」から小柳さん作曲の「汽車メドレー」「そばの花」などで、心が洗われる思いがしました。

### 主宰する小柳さんから稗苗さんへ

この度の演奏会は、稗苗さんの尽力があったからこそ実現したものと感謝しております。私の作曲活動を講演や演奏活動で知っていただくことは意義あることだと思っております。今回の演奏会を通して、稗苗さんはとてもバイタリティがあり、東京の著名人に引けをとらない想像力を持っておられることがわかり、これは収穫でした。その資質を存分に発揮され、ご活躍下さい。私も心の部分を受け持って活動するつもりです。



祝 財務大臣政務官就任  
参議院議員 野上浩太郎と語る会

### 野上参議院議員 力強く国政報告

財務大臣政務官就任を祝って、野上浩太郎参議と語る会が2月12日、東京第一ホテルで開かれました。  
長岡昭男後援会長、党魚津市連稗苗支部長の開会挨拶に  
つづき、野上参議が大勢の若い参加者に力強く国政報告を行いました。

### 農林水産常任委が 県産材活用現場へ

県議会農林水産常任委（稗苗清吉委員長）は2月23日、砺波森林組合の地域産物活用施設と射水市にある県の木材試験場を視察しました。



木材試験場（射水市）で

### 滑川で農業支援策 大変動などを説明

県議と語る会が2月8日、滑川の農林改善センターであり、稗苗県議と地元の新田県議が出席しました。  
稗苗さんは県の新年度農業予算について述べ、来年度以降実施の「品目横断的経営安定対策」にも言及しました。  
これからは認定農業者（4ha）や集落営農組織（20ha）だけの価格補填という大変動が待ち受けています。

### 主な稗苗県議日程

#### <1 月>

- 3日 新年賀詞交換会
- 4日 魚津卸売市場初競り
- 7日 魚津地域建築組合新年会
- 8日 成人式。澤崎義敬新春寿ぐ会
- 9日 J C新年祝賀会
- 13日 生活衛生同業組合新年会
- 14日 中型漁船船主組合新年会
- 17日 航海安全大漁祈願祭
- 19日 商工会議所青年部新年祝賀会
- 23日 農林予算確保要望懇談会
- 25日 三ヶ生産森林組合要望懇談会

#### <2 月>

- 5日 中屋一博氏滑川市長に当選
- 7日 北方領土の日(サンプラザ前)
- 12日 淡交会初点式(新川文化ホール)
- 16日 北陸精機新春講演会
- 17日 早角研修会(住吉倶楽部)
- 22日 観光振興議連懇談会
- 23日 農林水産常任委
- 27日 県議会開会(～3月23日)
- 28日 県農業会議

#### <3 月>

- 1日 魚津工業高校卒業式
- 3日 中沖豊氏叙勲祝賀会
- 5日 市障害者連合家族慰安会
- 9日 松倉高齢者学級
- 10日 魚津市野球協会総会
- 16日 鴨川にサケを呼ぶ会総会
- 25日 党50周年石井聖子ライブ
- 26日 淡交会総会薄茶席
- 27日 中小企業同友会
- 28日 農業信用基金協会総会
- 30日 松倉中山間地域連合会

#### 稗苗県議への連絡

事務局 TEL 33-9880  
FAX 33-9881  
議員宅 TEL 33-9534  
FAX 33-9458

Eメール hienae@nice-tv.jp  
ホームP <http://www.nice-tv.jp/~hienae/>



魚津漁協参事の浜住さんは資源の減少、魚価の低迷、就労者の減少などの困難を、荷捌き場や早月での加工場建設、朝市や海の駅賑気楼、ネット販売などで魚津のおいしい魚を全国に発信していると話されました。エチゼンクラゲは人間への警鐘とも。

## 1月県政報告会に130人 魚津漁協 浜住博之氏を招く

### グリーン ツーリズム 「日本の米を語る in 魚津」開く

#### 「しらくら山の学校」が開校 自然体験や宿泊学習の場に



校長に就任された地元出身の小西宗右衛門先生

グリーンツーリズム富山の音頭で「日本の米を語るin魚津」が3月5日、白倉小であり、150名が参加。しらくら山の学校の開講式で初代校長に小西宗右衛門さんが就任。「米騒動の時代とは」(郷土史家・紙谷信雄氏)「農山漁村の生きる道」(富山大学長・西頭徳三氏)の記念トークに加え、湧野佐斗志北陸農政局長のあいさつがありました。

### 稗苗事務所へメール

#### なぜ、非常勤講師の減給か

小学校非常勤講師の夫から本日、給与が6万円削減されると聞かされました。今の給与は手取り24万円なので、18万円になってしまいます。

未就学児2人との4人家族ですが、7月には3人目が生れます。18万では、人間らしい生活が困難になります。教員の質の低下をもたらしたり、若い教員も子どもを産もうと思わなくなります。

大幅な減給の経緯、どれくらい続くのか、減給額を見直していただけないか是非もう一度、県議会で論じていただきたくおもいます。

#### 編集後記

2月議会一般質問で、黒部市選出の大野議員が、新幹線新黒部駅の停車回数が、一日数本だけになる心配があると指摘しておられた。

建設工事が平野部に及んできたが、ただの通過駅では、やりきれません。(S)